

さんさんクラブ みやざき



健康・友愛・奉仕

平成24年度
第121号

平成24年10月29日発行

■公益財団法人
宮崎県老人クラブ連合会
宮崎市原町2-22
TEL (0985) 25-7800
■発行人 松元 道文



さんさんクラブ大会

スポーツ大会



知事と一緒にゲートボールの始球式



第37回宮崎県さんさんクラブ大会開催	2
「婚活」いえ、いえ、「恋活」です	3
厚生労働大臣・全国老人クラブ連合会会長表彰…3	
市町村老連便り	
今年で結成50周年	
西都市高齢者クラブ連合会	4
秋晴れの好天に恵まれて	
～スポーツ大会～	4
小林老連スポーツ大会	5
単位老人クラブ紹介	
日之影町老連：八千代クラブ	6

高齢者交通安全情報 シリーズ②	6
「いきいきクラブ体操」	
普及・定着化研究会が発足	7
シルバーボランティアリーダー研修会	
県内7地区で開催	7
第25回全国健康福祉祭	
宮城・仙台「美術展」に二人が入賞	7
文芸コーナー：川南町長寿会連合会	8
おしらせ	8
あとがき	8
全老連傷害保険	8



知事表彰者の方々

県内全市町村の老人クラブの会員代表者が一堂に会しての第37回宮崎県さんさんクラブ大会が、平成24年8月23日(木)宮崎市市民文化ホールで約900名が参加して開催されました。この催者である宮崎県からは河野俊知事が出席、また祝辞を述べました。第二部では、認知症ケア、長のほか多数の来賓・福祉関係者の出席をいただきました。

第一部は老人クラブの発展に寄与した個人・団体の県知事表

彰と県老連会長の表彰が行われました。

その他の表彰には、県内市町村の老人クラブの会員代表者が一

堂に

会

員

代

表

示

者

が

参

加

す

る

よ

う

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

さんさんクラブみやざき

○復活クラブ（アクラブ）
宮崎市 大島北園地輝きクラブ友愛会
都城市 鶴戸高齢者クラブ
えびの市 亀沢高齢者クラブ

会長あ
年の綾町でも
ありその記念
事業の一つと
して、綾町高年

県内初! 全国でも初!
綾町高年者クラブ連合会
山英男会長)では、8月18日の
曜日に町内の独身男女が、生
がいと幸せを求め、また希望
夢に向かって人生を切り拓く

者が企画した
会が企画した
ものです。イベ
ントは、町内の
20～50代の男
性と町内外の男
性を招いて開催

綾町高年者クラブ連合会が独自に企画



「婚活」いえ、いえ、『恋活』です♪

◎会員拡大30%以上
宮崎市 達成クラブ(33クラブ)
大塚町長寿クラブ
南部老人クラブ
佐賀利老人クラブ
二ユータウン飛鳥
二ユー池田台
今屋高齢者クラブ
都城市 タクタク
向原東高齢者クラブ

宮崎市 潮寿会

全国老人クラブ連合会長 活
○仲間づくり活動部門
延岡市 若水会

平成23年度会員加入促進功労賞

三股町 植木みどりの会
高原町 西広元老人クラブ
川南町 青鹿長寿会
タ 唐瀬あけぼの長寿会

延岡市 ぎおん町銀天会
日南市 中央団地高齢者クラブ
タ ハ 後河内高齢者クラブ
小林市 栗須ことぶき会
西都市 調殿高齢者クラブ

平成24年度
厚生労働大臣表彰・
全国老人クラブ連合会
会長表彰

平成24年度
厚生労働大臣表彰・
全国老人クラブ連合会
会長表彰

◆全国老人クラブ連合会会長表彰

老人クラブ育成功労者表彰
倉掛 喜有(高原町)
玉田千津子(綾町)
優良老人クラブ表彰
風田高齢者クラブ(日南市)
優良老人クラブ連合会表彰
都農町老人クラブ連合会

老人クラブ育成功労者表彰
眞弓・辰男(日向市)
甲斐 厚子(延岡市)
優良老人クラブ表彰
黒生野高齢者クラブ(西都市)
優良老人クラブ連合会表彰
宮崎市老人クラブ連合会

市町村
老連便り

今年で結成五十周年

西都市高齢者クラブ連合会



手作り作品展

東部には、一つ漸川が流れ、景勝を誇る米良漸谷や杉安峠を有し、また、古事記編纂1300年のゆかりの神話の故郷でもあり、日本最大の特別史跡西都原古墳群や都於郡城址があります。

昭和33年に上穂北村、東米良村、三納村、三財村、都於郡村と妻町、この六ヶ町村が合併して西都市が誕生しました。その後、これを機に各々設立した苦渋労の末「西都市高齢者クラブ」として再生しました。

このような広範囲な地域での連合会組織を作り上げた先輩方の並々ならぬ苦労があったことと思うと、この組織を無にする、ことなく基盤をしつかりと躍進していくことが肝要であるということは言え、あります。

高齢者人口が増加する一方で、お年寄りの社交の場である老人クラブ会員は減っています。一方で、西都市高連会長（前谷由忠）

私たちの住む西都市は、市の東部には、一つ漸川が流れ、景勝を誇る米良漸谷や杉安峠を有し、また、古事記編纂1300年のゆかりの神話の故郷でもあり、日本最大の特別史跡西都原古墳群や都於郡城址があります。

昭和33年に上穂北村、東米良村、三納村、三財村、都於郡村と妻町、この六ヶ町村が合併して西都市が誕生しました。その後、これを機に各々設立した苦渋労の末「西都市高齢者クラブ」として再生しました。

この高齢者クラブでは、老人の触れ合いを密にして引き籠りがちな高齢者をなくし、また連帯を大切にすることが求められています。そのためにも、気軽に参加できるグラウンド・ゴルフ、カラオケ、日帰り旅行、その他のスポーツ、日帰り等、会員がしっかりとて行うことが大切になってしまいます。又、市当局、議会、自治公民館、区長等その紹介をしつかりもって課題解決に取り組み、この結成50周年を通過点として、今後とも老人クラブの発展に取り組みたいと思っています。

西都市高連会長（前谷由忠）

秋晴れの好天に恵まれて



グラウンドゴルフ大会



グラウンドゴルフ大会



グラウンドゴルフ大会

第十一回 さんさんクラブ宮崎 宮崎スポーツ大会

「体操」（7ページに開録記事）を復活させたことも特徴的なものになりました。

試合は、白熱した中、ゲートボーラーでは、昨年優勝の「新別府ボーラー」が決勝

で、都農町の「坂の上」を22対13で破り優勝しました。四半端の6歳まで、まだ、頑張りたい旨の挨拶があり、その後、綾町の甲斐幸三郎さん（84）と南ミエ子さん（74）の力強い選手宣誓がありました。

競技は、四半の弓道は体育館で、ゲートボール、グラウンドゴルフに加えてペタンクが今回から会場を移して本会場で行われるために、本会場はなお一層盛り上がりを見せました。今回は、準備体操に「いきいきクラブ

さんさんクラブみやざき



常勝小林市が予選敗退!!
芝生に代わったことが影響した
のか、常勝小林市が予選の段階
で全て敗れ、その間隙をぬって
三股町の「三股D」が優勝「三股
C」が3位入賞と大躍進を果た
しました。

今回の最

高年齢者は、

国富町の

横山新一(

(きんい)

さんで、96

歳とは思え

ぬしつかり

した足取り

り

ました。

ド・ゴルフでは、
AからDのバ
ト優勝者同士の
ブレイオフで、
Cパートの「擅
上浩」さん(70)
が優勝トロ
フィーを手中に
収められました。
また、串間市「北原徳子」さん
(70)がここ2、3年なかつた女
性の優勝をDパートで勝ち取ら
れ、女性の上位入賞が目立つて
きました。



優勝 幸正憲(72)(日向市)

4位 準優勝 赤江A(宮崎市)

3位 準優勝 渡辺晃(66)
星崎重信(65)
幸正憲(72)

2位 横山新一(78)
赤木敬吾(78)

1位 横山良一(81)
富野武志(80)
金子兼利(79)

○ゲートボール

○四半の弓道

○テニス

○卓球

○バドミントン

単位老人クラブ紹介 八千代クラブ

会長 馬崎エイ子



日之影町は県北部に位置し、九州の百名山に名を連ねる山々があり、又森林セラピー基地として平成19年にオープンし、森の癒しを求め、町内外から多く人が訪れる大自然農かな人口800人の町です。

私達の暮らす地域は山の傾斜を利用して植えた「ひのかげづくり」の産地もあり、クラブ会員は男性12名、女性27名の会員で活動を行っています。

主な活動としては:

- 毎年4月の総会時には、クラブ活動を計画的に運営できるように、年間計画の打合せを行います。
- ふれあい、いきいきサロモンを計画し、閉じこもりや介護予防を目的に、会員以外にも声かけを行い、レクリエーションを継続していきます。
- ニンゲン力測定を行って、目的のある活動を行っています。



- 天気の良い日は毎日（午前）グラウンドゴルフで体と脳を動かし、介護予防に努めています。
- 地区内の草作業など美化活動も定期的に行っています。
- 薄暗くなるたら早めにライトを点灯
- 先行車がない場合は上向きライトで走行するなど、ライトのまめな切替え
- 【反射材の積極的な活用】

■歩行者は、

- 明るい色の服装の着用、「反射材の着装」、「懷中電灯の持つなど運転者に見えて、歩行者は、
- 「夕暮れ時の「早めの点灯」「ピカピカ」運動」実施中

ます。

○日之影町は高齢者世帯が大半を占めています。

も安心して住み慣れた町で生活出来るよう、町内の施設見学、介護保険の利用について勉強会を行っています。

○年2回クラブ会員の交流を通じて町外の人たちと交流する機会（カラオケ）を計画し、親睦を深めています。

○地区内の草作業など美化活動も定期的に行っています。

例年、秋口以降、夜間・夕暮れ時に重大な交通事故が多発していることから、「早めのライト点灯」と「反射材の積極的な活用」を推進し、事故防止を図ります。

どうすればいいの？

◆自動車の運転手は、



通事故が多発していることから、「早めのライト点灯」と「反射材の積極的な活用」を推進し、事故防止を図ります。

高齢者交通安全情報 シリーズ②交通事故防止

(宮崎県警察本部交通安全企画課)

期間 平成24年9月21日（金）から

平成25年1月31日（木）まで

実施中

平成24年中の県内の交通事故発生状況(9月30日現在)

	件数	死者	負傷者
宮崎県内の交通事故	32件	33人	9,178人
高齢者が関わる交通事故	19件	20人	1,418人

(死者数以外は概数)





映像ながらの練習

順天堂大学名誉教授の「武井正子」先生が、「ねたきりげ口」をめざす運動として、科学的な根拠に基づきデザイン、構成されたオリジナル体操で、全老連が健康づくりの一環として推奨しているものです。

当連合会としても、この体操の普及を図るためにも、機会あ

るたびにP.R.に努めていますが、

全面的に普及するに至ってなく、

その問題点の一つとして、この

体操を指導できる人が県内には

ほとんどいないという現状が浮

かび上がりました。そこで、県

老連として指導者を育成する目

的で要綱を定め「研究会」を発

足させました。

メンバーは、昨年度、当連合

会が開催した、

武井先生のス

キルアップ研

修会を受講し

た中から、11

名が8月から

9月にかけて

延べ4日間、

12時間で、学習しま

す。

この研究会の成果を、広く各老

人クラブ連合会に普及させるた

めにも、研究員を普及指導員と

して登録し、普及・定着化に向

けての協議、検討を行つている

ところです。



ポーズも決まりました

